

# 警察を異常なまでにかばう裁判所の異常！

無罪判決よりむずかしい、警察相手の国賠訴訟の現実

主催：明るい警察を実現する全国ネットワーク  
問合せ先：03(3353)3399（さくら通り法律事務所）

警察のあまりにも無謀な捜査、異常な活動。警察を信じている市民は、「まさか！」と驚き、怒り、実態を明らかにしたいと、国家賠償請求訴訟を起こす。裁判官は中立公正。ときには、被害者（原告）に同調するような態度さえとる。「警察はダメでも、さすが裁判官はちがうなあ」。そう信じた先にとんでもない結末（判決）が待っている。しかも、それは例外ではなく、常態！その現実と構造を考える。

日時：**2017年12月16日（土）午後1時30分～4時30分**

【開場】午後1時15分

場所：**スクワール麹町・3階 錦**

（東京都千代田区麹町6-6）

※JR四ツ谷駅・麹町口前

【交通】JR四ツ谷駅徒歩30秒，地下鉄丸の内線・四ツ谷駅徒歩3分

地下鉄南北線・四ツ谷駅徒歩1分



参加費：1000円（資料代）

内容：① **原田宏二氏傘寿祝い記念講演「私がみた警察捜査の正体」**

**原田宏二氏（元北海道警釧路方面本部長）**

② **報告：「長崎県警・けん銃摘発無令状捜査」堀 敏明（弁護士）**

**「秋田県警・弁護士刺殺事件」**

**近江直人（弁護士）+津谷良子（原告）**

③ **討論：警察に勝っても裁判官に勝てない国賠訴訟の“壁”**

**原田氏、堀弁護士、近江弁護士、津谷氏**